

# 緊張感持ち逃げず挑戦

シリーズ

## 女性経営者



たこともなかったが、「実機がいつも光り輝いている家の米屋でいつも働いているようにこの願いを込めた。母の背中を見て育った。経営者としての挑戦が始まった。女性が働くのはごく自然なこと」と引き受けた。

### ◆世間に通用する会社

一六五年、五光印刷所を設立。五人の従業員と五

通用する会社にした。そつ拾って並べる「文選、植字」が一般的だったが、さん孔機とモノタイプという機械を使った新しい手法が開発された。さん孔機で作ったテープをモノタイプにかけると、文章になった活字が出て来るという画期的なシステムだ。

古い体質に固執する業者も多いなか、いち早く新システムの機械を導入。これが奏功し、仕事量が飛躍的に増えた。「変化に柔軟に対応することの大切さを学んだ」と振り返る。一つの波を乗り越え、会社は着実に成長していった。

(三宅芳樹、水曜日掲載)

## 城戸 重子会長 <上>

五光印刷

「中小企業の経営は、大で営業を担当。都内と県内に浮かぶ小船のよう。風にある五カ所の下請け会社も来れば津波も来る。大切を管理していたが、それぞなのは、常に緊張感を持つ個人経営で報酬は出来高で、逃げるに「挑戦」する制という不安定な状況に置かれていた。各社からの要望もあり、経営合理化のため下請会社を一つにまとめ企業は生き残れない。立ち上りから三十九期にわたる五光印刷の社長を務めた城戸重子(きと・しげこ)会さんから提案を受けたの長七三は、幾多の変化に挑戦してきた。

「新会社の責任者と経理をやってみないか」。教雄

「新会社の責任者と経理をやってみないか」。教雄

創業のきっかけは、四十年前に上前にさかのぼる。当時は夫の教雄さんは東京・神田の印刷会社(新栄堂)で立



「逃げずに挑戦することが大事」と語る五光印刷の城戸重子会長

【五光印刷】  
本社 蔵市錦町2-11-26  
☎048(445)0335  
▽設立 1965年6月(75年に現社名へ変更)  
▽事業 商業印刷、一般書籍、事務帳票類の印刷  
▽資本金 4800万円  
▽売上高 10億円(2007年12月期)  
▽社員 54人

# 埼玉経済

企業、団体商店街などの話題や情報をお寄せ下さい  
TEL 048・7955・9161 FAX 048・653・9040



# 試練を乗り越え飛躍

シリーズ

## 女性経営者



当時は高度成長期を迎えており、仕事量は増えても、人手不足の状態。さん孔機を扱う女性従業員がなかなか集まらず、知人や友人に頼んで確保した。

「雨の日は家まで送り迎えし、通勤が難しい人には機械を貸し出して、自宅で仕事をしてもらった」と振り返る。

一方、技術革新の波は次々と訪れた。組版はさん孔機からワープロ、パソコンへ。印刷方法は活版からオフセット、オンデマンド印刷へと変革していく。

## 城戸重子会長 <下>

五光印刷

# 埼玉経済

だ。

会社を去る人もいたが、残ってくれた社員とは、共に必死になって新しい技術を学んだ。講習会にも付いて行き、従業員が分からない点があれば、理解してもいい点があれば、説明した。かつて「文選の神様」と呼ばれた職人が、後にデジタル部門の責任者となって会社を支えた。

「人の心はお金では買えない。経営者は全知全能をぶつけて、働く人たちと向き合っていく姿勢が必要」。人を動かすことの難しさを痛感する一方、従業員の共

た職人が、後にデジタル部門の責任者となって会社を支えた。

に打ち明けた時、二女の孝子さんから「お母さんもお姉ちゃんも駄目になる」と

感を得て、苦楽を共にする喜びを知った。

### ◆人生最大の試練

大規模な設備改革も落ち着いた矢先の九一年秋、長

女の正美さんが重病を患

い、一年間の入院を余儀なくされた。「ショックのあ

まり、会社の業務も手に付

なかつた」。仕事を辞め

て看病に専念したいと家族

に打ち明けた時、二女の孝

子さんから「お母さんもお

姉ちゃんも駄目になる」と

諭され、われに返った。従業員とその家族の生活を守る使命があることに、あらためて気付いた。

十年間の闘病生活の後、

正美さんは二人の娘を残し、帰らぬ人となった。絶望感に押しつぶされそうになっても、何とか踏みとどまり、社長としての使命を

任。行動の規範を「真・善・美」とし、コンプライア

ンス（法令順守）にも積極的に取り組んできた。IS

O9001（品質改善に関するシステム）やプライバシーマーク（個人情報取り

扱い認定を取得したほか、納税義務も果たし、優良申告法人の表彰も三回受けている。

「これからも企業コンプライアンスを貫き、成長していく五光印刷を見届けたい」。挑戦はまだ続く。

（三宅芳樹）



幾多の試練を乗り越えてきた五光印刷の城戸重子会長

企業、団体商店街などの話題や情報をお寄せ下さい  
TEL 048・7995・9161 FAX 048・653・9040